

平成 28 年度事務事業評価表(公共事業・継続)

No. 344

事務事業名	東浦漁港海岸高潮対策事業
-------	--------------

作成日	平成 28 年 9 月 30 日		
部局名	農林水産部		
課名	農業水産課		
課長名	下玉利 輝幸	内線	266
担当者名	工藤 貴志	内線	251

基本目標	030101	安全・安心なまち
政策		災害に強いまちづくり
施策		防災対策の推進
関連施策		

会計	一般		
款	6	農林水産業費	
項	3	水産業費	
目	3	漁港管理費	
事業コード	030000	東浦漁港海岸高潮対策事業	

事業類型	7	施設等整備事業(負担金含む)
個別計画		
重点事業		

【PLAN(計画)】

対象(者)	東浦外浦小路地区団地住民、並びにその土地・財産		
意図	本事業を行うことにより台風・高潮等の越波による浸水被害を防止し、東浦外浦小路地区団地住民の安全・安心を図り、その土地・財産を守る。		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・離岸堤設置工事:L=60.0m(消波ブロック4t型、被覆石1t内外、基礎捨石) ・護岸改良工事:L=46.0m(現場打ちコンクリート擁壁、被覆石、基礎捨石) ・事業主体:市 ・事業費負担区分:国50% 県17.5% 市32.5% 		
事業期間	平成 27 年度 ~ 平成 29 年度	実施方法	補助

成果指標名	離岸堤整備率(整備完了基数)				算定式等	整備済基数/東浦漁港海岸計画離岸堤の基数
着手前現状値	平成 26 年度	単位	%	60		
完了後計画値	平成 29 年度			100		

【DO(実施)】

事業実施項目		25年度まで	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体計画
基本計画	実績・計画額	0	0	0	0	0	0	0	0
	項目別進捗率								
実施設計	実績・計画額	0	0	13,161	12,216	0	0	0	25,377
	項目別進捗率	0.00%	0.00%	51.86%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
用地・補償	実績・計画額	0	0	0	0	0	0	0	0
	項目別進捗率								
建設工事	実績・計画額	0	0	0	78,315	12,800	0	0	91,115
	項目別進捗率	0.00%	0.00%	0.00%	85.95%	100.00%	100.00%	100.00%	
事務費等	実績・計画額	0	0	92	147	147	0	0	386
	項目別進捗率	0.00%	0.00%	23.83%	61.92%	100.00%	100.00%	100.00%	
合計	実績・計画額	0	0	13,253	90,678	12,947	0	0	116,878
	項目別進捗率	0.00%	0.00%	11.34%	88.92%	100.00%	100.00%	100.00%	

年 度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体計画
① 事業費(千円)	0	0	13,253	90,678	12,947	0	0	116,878
国庫支出金			6,580	45,265	6,400			58,245
県支出金			2,303	15,842	2,240			20,385
地方債			3,800	26,400	3,700			33,900
その他								
一般財源			570	3,171	607			4,348
② 人件費(千円)	0	0	2,122	2,414	事業内容	事業内容	事業内容	B/C
職員人数(人)			0.26	0.31	護岸(改良) L=46m			34.07
時間外勤務(時間)			144	80				
嘱託等人数(人)								
フルコスト(①+②千円)	0	0	15,375	93,092				

※財源内訳中の「その他」には、保険料・寄付金・基金・利用料等の収入を記入しています。

【CHECK(評価)】

事業の進捗状況 昨年度の評価から、どのような取組をしましたか(昨年度の【ACTION】の改善・改革の進捗等)	平成27年度に測量・地質調査が完了。 平成28年度は実施設計及び離岸堤設置工事を発注予定であるが、国の予算配分が低い割当であったため、平成29年度に完了する予定である。
事業が抱える問題・課題等	本事業は国の農山漁村地域整備交付金を適用しており、要望額に対して、低い割当率であったため、計画に則った事業実施ができない。

妥当性	【必要性】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
	本事業は、地域住民の生命、財産を守り安全、安心を確保する観点から必要性は高い。						
有効性	【緊急性】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
	以前から地域住民から離岸堤の設置の要望があったことから、早急に整備の必要があり緊急性は高い。						
効率性	【施策成果】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
	本事業を行うことで、地域団地住民の財産を越波・高潮等の被害から守ることとなり、施策効果は高い。						
効率性	【コスト】	削減の余地なし		削減の余地あり		該当なし	
	現在、公共事業コスト削減対策に基づきコスト削減に努めており、コストの削減の余地はない。						
効率性	【負担割合】	見直しの余地なし		見直しの余地あり		該当なし	
	本事業は、国の補助事業であり負担割合は、国の補助基準により決められている。						

【ACTION(改善・改革)】

今後の方向性	現状維持	
--------	------	--

内容 今後の方向性のもとで、どのような取組をするか(課題や問題点等に対する取組など)	H29年度事業完了に向けて、国や県と十分な協議を行い事業を推進する。
効果 事業の改善・改革によって期待される効果は何か	本事業の早期完了につなげる。

1次評価	今後の方向性	担当者意見のとおり		2次評価	対象外	今後の方向性
	終期設定				終期設定	
	意見等				内容	

※1次評価は事業担当課長等、2次評価は2次評価委員会によって行われます。